

# H23年7月上旬の沿岸域の海況と漁況

鳥取県栽培漁業センター発行H23.7.6(担当:野々村)

## 7月上旬の漁況

- ・アジ類とタイ類の漁獲量は昨年同期と同程度。
- ・アゴ類はサイズが小さいものの、漁獲量は昨年同期よりも多い。

## 各地の漁獲情報 (6/27~7/1まで)

出所:漁協担当者への聞き取り調査による

漁法	魚介類	水揚場所	漁獲量		備考
			(1日あたり)	(1日あたり)	
刺網	タイ類	淀江	20~60箱	3~5隻	
		御来屋	30箱前後	約5隻	
		赤碕	10~20箱	3隻	
		泊	5~40箱	2~3隻	
		酒津	50~150箱	5~6隻	
ハマチ		御来屋	30~70箱	約5隻	
		赤碕	5, 6箱	4隻	
		泊	5~10箱	2~3隻	
アジ類		泊	5~10箱	2~3隻	
		酒津	10箱前後	2隻	
		赤碕	20~200箱	10隻	
カマス		淀江	15~100箱	3~5隻	
		酒津	50~140箱	1隻	1箱25本入
巻き網	カクアゴ	赤碕	80~150箱	2組合	
		酒津	15~30箱	1隻	
		酒津	130~300箱	2組合	1箱80本入
カゴ	バイ	泊	2~3箱	2隻	
		酒津	2~8箱	2隻	1箱5~8kg
定置網	アジ類	御来屋	20~30箱	1組合	1箱6本入
一本釣	サゴシ	淀江	30~70箱	10~15隻	
		御来屋	6~30箱	2~4隻	
		赤碕	5~30箱	10隻	
メバル	赤碕	泊	4~6箱	2~3隻	
		泊	5~10箱	10隻	
イサキ	泊	赤碕	4~6箱	1~2隻	
		赤碕	5~15箱	2~10隻	
シロイカ	泊	赤碕	5~15箱	2~4隻	
		泊	5~10箱	3~5隻	
スルメイカ	赤碕	酒津	2~4箱	1~2隻	
		赤碕	7~10箱	3隻	
小底	メイタガレイ	赤碕	5箱前後	1隻	
		泊	10~15箱	2隻	
タコ壺	タコ類	淀江	20~70箱	3~5名	
筒	アナゴ	淀江	1~3箱	1名	
		赤碕	200~300kg	5~7名	
潜り	イワガキ	泊	200~500kg	3~5名	
		酒津	30~80kg	1名	

## 7月上旬の沿岸域の海況

表面水温は昨年の同期より約1℃高い。5月下旬から5~7℃上昇。  
クロロフィルa量は昨年同期より高い。5月下旬から0.2~0.7 µg/L減少。

- ・表面水温は22.1~23.6℃、0~20 m層の平均水温は21.9~22.9℃。
- ・赤碕と長尾鼻の沖側の水深185 m (底層) の水温は5.0と6.2℃。

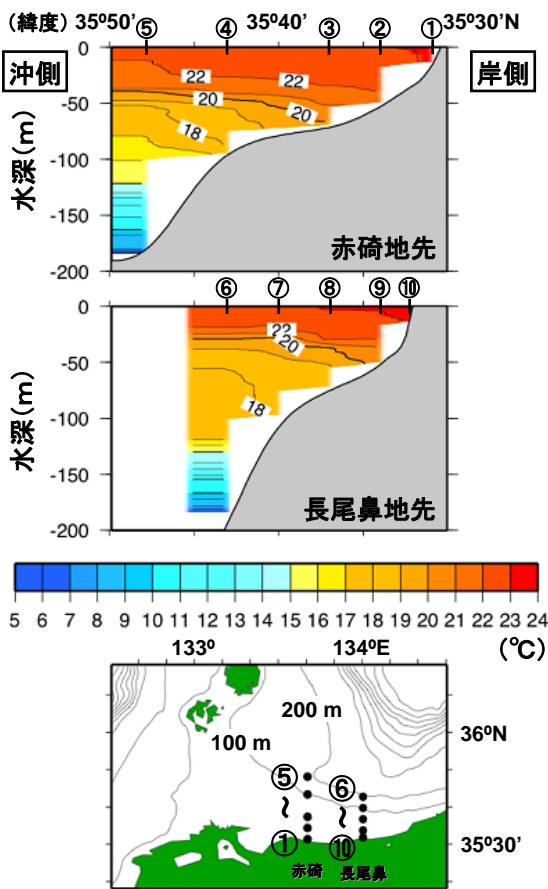


図1) 7月6日の赤碕と長尾鼻の地先における水温の鉛直分布(上图)と観測点(下图)。

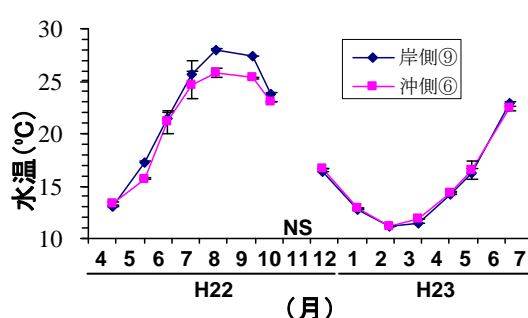


図2) 長尾鼻地先の表層の水温の平均値の季節変化. NS:観測データ欠測。

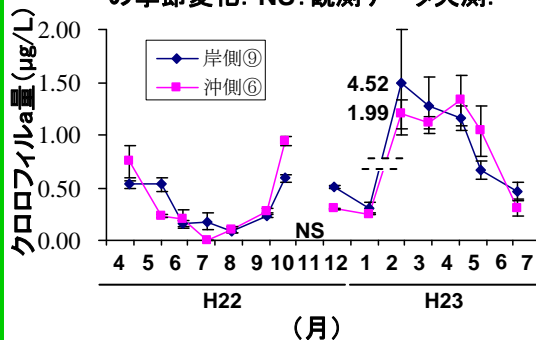


図3) 長尾鼻地先の表層のクロロフィルa量の平均値の変化. NS:観測データ欠測。

- ・水温は5月下旬から5~7℃上昇。
- ・クロロフィルa量は5月下旬から減少して、0.5 µg/L以下であるが、昨年の同期よりも高く推移。